

# 広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling. Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life  
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の  
元気を発信するマガジン

3.15

March  
2013 No.180



## 大正時代の蒸気ポンプ、威風堂々の放水披露

COVER★蒸気ポンプ放水披露

撮影日 3月3日 場所 クボホームセンター大東店(大東町摺沢)

大正から昭和にかけて活躍した蒸気ポンプの放水披露は3月3日、大東町摺沢地内で行われ、現役当時の雄姿と威力を地元住民らに披露しました。

放水披露は、地元有志でつくる蒸気ポンプ保存会(佐藤信会長、会員6人)と市消防団大東地域第3分団(千葉喜久夫分団長、団員137人)が、春季全国火災予防運動に合わせて行ったもの。会場には、1920(大正9)年製の馬引き型蒸気ポンプをはじめ、36年(昭和11)年製のガソリンポンプ、昭和初期に活躍した腕用ポンプなどが登場。千葉分団長の号令で一斉に放水を開始。「93歳」を迎えた蒸気ポンプが白い蒸気を吹き上げながら勢いよく水を放つと、会場は大いに沸きました。

佐藤会長は「みんなの熱意で保存されている。これからも大切にしていきたい」と、千葉分団長は「これからも地域の皆さんに防火を呼び掛け、意識を高めたい」と話していました。48年まで現役で活躍し、その後引退した蒸気ポンプは74年に復元修理され、稼働するものとしては国内唯一といわれています。また、天皇后両陛下ご臨席のもとで開かれる「消防団120年・自治体消防65周年記念大会」(11月25日、東京ドーム)で、ガソリンポンプと共に、その雄姿を展示披露する予定です。



千葉あや子さん  
ちば・あやこ  
大町

毎日欠かさず聞いています。あすもを聞いていると一関をととても身近に感じられてうれしいです。心を豊かにしてくれる、そんなFMあすもは家族のようです。市民同士のコミュニケーションツールとしても活躍してほしいです。



藤原忠節さん  
ふじわら・ちゆうせつ  
千厩町千厩

あすもは毎日聞いています。番組が面白くていいですね。たまちゃんの声が好きです。身近な話題を聞くことができてうれしいです。番組の途中に、災害情報を知らせてくれるので、万一のときも安心。これからも楽しい番組を期待しています。



佐藤美穂理さん  
さとう・みおり  
藤沢町藤沢

お昼休みに職場で聞いています。自分の住んでいる地域以外の情報を知ることができるのでよいですね。また、災害時には非常に重要な情報源になると期待しています。FMあすものスタッフの皆さん、これからも頑張ってください。



小野寺愛子さん  
おのでら・あいこ  
室根町津谷川

車中のラジオはいつもFMあすもです。今まで知らなかった地元の情報やリスナーとのやりとりなど番組が充実していて、あつという間にファンになりました。自宅で聞けないのが残念。一日も早い可聴エリアの拡大を願っています。



小山亜希子さん  
おやま・あきこ  
川崎町薄衣

移動中の車内で聞くことが多いです。河合純子さんの「人そだて地域そだて」のコーナーが大好きです。それ以外の番組も、楽しく役に立つコーナーが多いですね。これからもFMあすもを応援します。



千葉洋子さん  
ちば・ようこ  
東山町松川

自宅などで聞いています。知人が出演したり、地元の身近な情報が流れたりするので親近感がありますね。例えば、地域ごとのニュースを詳しく伝える時間帯をつくるなど、市民のニーズに合った番組でより身近になることを期待しています。



金秀也さん  
こん・しゅうや  
大東町浜民

地域情報満載のFMあすもを車でよく聞いています。中でも12時20分からは「あなたとつながる〇〇支所」が楽しみ。他の放送を聞いていても、時間になるとすぐに周波数を変えます。職場でも専用ラジオを利用して聞いている。



熊谷紫帆さん  
くまがい・しほ  
花泉町日形

学校から帰ってきて聞いたり、休みの日に家で聞いたりしています。市内のさまざまな情報を得ることができるあすもは楽しく、面白いラジオです。好きな番組は「GET KING!!」。いつもFMあすもを応援しています。

## 聞いてます。応援してます。今日も、明日も、FMあすも

### 皆さんが必要とする情報をお届けします 市政情報番組のご案内

市内で行われるその日の公民館行事、催事、イベントを紹介しします。夕方の放送では翌日の催事・イベントなどを紹介しします	
番組番組名	DAILY I-Style (デイリー・アイ・スタイル) 朝、夕方のシティインフォメーション
放送日	毎週月～金曜日
放送時間	朝 7:00～7:30、昼 14:00～14:30、夕方 18:20～18:30

前日までに届け出のあった出生・婚姻・死亡の情報などを放送しします	
放送番組名	DAILY I-Style (デイリー・アイ・スタイル)
放送日	毎週月～金曜日
放送時間	朝 7:00～7:30、昼 14:00～14:30

勝部修市長が生出演し、市民へのメッセージや市役所の仕事などを紹介しします	
放送番組名	夕方のシティインフォメーション
放送日	隔週 金曜日
放送時間	夕方 18:20～18:30

市内小中学校の校歌を児童生徒の声に乗せてお届けします。また、児童生徒へインタビューし、学校運営や話題を紹介しします	
放送番組名	DAILY I-Style (デイリー・アイ・スタイル)
放送日	校歌紹介 毎週火曜日、学校訪問 毎週金曜日
放送時間	朝 7:00～7:30、昼 14:00～14:30

翌日の各地区ごとのごみ収集内容などを紹介しします	
放送番組名	夕方のシティインフォメーション
放送日	毎週月～金曜日
放送時間	夕方 18:20～18:30



### 転出・転居する際は専用ラジオの返却・交換の手続きが必要です

市は、非常時の緊急情報の伝達手段として市内全世帯・事業所にFMあすも専用ラジオを配布しています。住所を異動する際は、次のとおり手続きしてください。

**【転入した時】**  
市役所本庁市民課または各支所市民課で転入手続きをした際に専用ラジオをお渡しします。

**【市外へ転出する時】**  
市内全世帯に配布しているFMあすも専用ラジオは、放送エリア外では使用できません。世帯員全員が市外に転出する場合は、専用ラジオを返却してください。

**【市内に転居する時】**  
FMあすも専用ラジオは、市が発信する緊急情報を受信すると自動起動する機能を備えています。緊急情報は地域(旧市町村)ごとに設定しているため、市内であっても地域を越えて転居する場合は、すでに配布しているラジオを交換する必要があります。  
◇専用ラジオの受け取り、返却、交換窓口…本庁市政情報課、市民課または各支所市民課

### コミュニティFMに関する問い合わせは

市政情報番組の内容。中継局整備・外部アンテナ⇒本庁市政情報課 ☎ 8633 / ラジオの性能・ラジオが聞こえない。難聴エリアについて⇒一関ラジオサポートセンター ☎ 0800・800・4918 (平日9:00～17:00) / その他番組の内容⇒一関コミュニティFM株式会社 ☎ 3651

①外部アンテナ工事の対象は  
市が設置するラジオサポートセンターが、中継局の電波が届かない地域を対象に個別調査を行います。その結果、無線通信で電波が届いている強さ(電界強度)が一定の数値以下の世帯と事業所が外部アンテナ工事の対象になります。

②対象世帯には通知が行きます  
市は、ラジオサポートセンターが委託する工事店(表1)が外部アンテナ工事を行います。希望する工事店に直接電話で依頼してください。工事店が伺った時は、市が送付した文書を必ず提示してください。  
③工事店と相談してください  
工事の内容は、各世帯・事業所の状況により異なります。工事店と相談し、外部アンテナを屋根上や壁面に取り付ける工事を行ってください。工事費用は市が負担するので無料です(ただし、標準工事以外の経費は自己負担です)。

表1 外部アンテナ工事店一覧

No.	店名	住所	電話番号	No.	店名	住所	電話番号
1	(南)小野寺電気商会	城内1-47	23-5355	11	(南)千葉無線商会	花泉町花泉字袋28-9	82-3395
2	(株)アイデン	萩荘字小萩1-1	24-2177	12	オノデン	大東町大原字中島9-1	72-2028
3	菅原無線	中央町1-5-18	23-2680	13	キクチデンキ	大東町摺沢字観音堂30-2	75-3363
4	(南)平野電器	山目字前田116	26-3212	14	及川電器	大東町猿沢字沢田8-2	76-2309
5	電器のくまがい	山目字十二神1-45-2	21-1630	15	日東電気	千厩町千厩字構井田62-5	52-2392
6	千葉商会	萩荘字本町43-4	24-3488	16	オヤマ電器千厩店	千厩町千厩字石堂37-7	53-2721
7	チバデン	萩荘字中町39-1	24-2387	17	SGチェーン奥玉店	千厩町奥玉字中日向236-15	56-2204
8	大地山電器	幸町3-3	23-2544	18	電化のちば	藤沢町黄海字天沼197	63-2368
9	花泉電気商会	花泉町花泉字袋10	82-2311	19	及川無線商会	藤沢町藤沢字町18	63-2046
10	マルヨ電器	花泉町永井字粒乱田69-8	84-2521	20	サマ電器室根店	室根町折壁字大里122-1	64-2048

※新たに中継局が設置される室根津谷川、藤沢大籠地域、既存の中継局の出力や指向性の変更で受信エリアとなる大東大原、同興田、室根折壁、同浜横沢地域は、4月1日以降の対応になります。



# FMあすも専用ラジオ 難聴世帯を対象に 外部アンテナ工事を実施





# 本市の財政状況 平均水準を維持

## 23年度決算財務書類

市は、財政状況の的確な把握と透明性を高めるため、平成20年度決算から財務書類を作成しています。本号では、市の23年度決算数値を基に作成した財務書類の内容をお知らせします。

\*表は全て平成23年4月1日～24年3月31日の数値

**新**

地方公会計制度に基づいて作成される財務書類は、貸借対照表(表1)、行政コスト計算書(表2)、純資産変動計算書(表3)、資金収支計算書(表4)の4種類です。これらのデータから資産や負債の状況、住民サービスの費用などを分析することができます。

財務書類の分析から、本市は平均的な水準にあるといえます。しかし、今後とも財政状況をよりの確に把握して財政運営に反映させ、市民の皆さんに分かりやすい財政情報の提供に努めていきます。

今回お知らせする財務書類は、自治体間の財政比較のために用いられている会計区分である「普通会計※」で作成した分です。

※本市では、一般会計と土地取得事業、都市施設等管理、工業団地整備事業(送水施設管理)、市営バス事業、物品調達(各会計)の合算です。

◎問い合わせ先：本庁財政課

表3 純資産変動計算書

期首純資産残高	1,752億 6,900万円
当期変動高	49億 3,900万円
純経常行政コスト (行政コスト計算書で算出された数値)	△526億 8,200万円
財源調達 (市税、地方交付税、国・県補助金)	616億 1,100万円
その他 (無償で受贈した資産の評価額など)	△39億 9,000万円
期末純資産残高	1,802億 800万円

**特色** 純資産変動計算書は、過去からの負担によって形成された純資産(資産から負債を引いた金額)が、1年間にどのように変化したかを示したものです。変動高がプラスであれば、将来世代へ引き継ぐ資産が増加したことを意味し、マイナスであれば、将来世代への引き継ぐ資産が減少したことを意味します。また、それがどのような財源や要因で増減したかも表しています。

表2 行政コスト計算書

経常行政コスト①	540億 100万円
人にかかるコスト (人件費、退職手当の支払いに必要な積立金など)	124億 5,900万円
物にかかるコスト (物品購入、光熱水費、委託料、減価償却費、維持補修費など)	165億 4,600万円
移転支出的なコスト (他会計への支出、社会保障給付、各種団体への補助金など)	240億 4,500万円
その他のコスト (借入金返済に係る利子など)	9億 5,100万円
経常収益②	13億 1,900万円
使用料・手数料	8億 3,600万円
分担金・負担金・寄附金	4億 8,300万円
純経常行政コスト(①-②)	526億 8,200万円

**特色** 行政コスト計算書は、行政サービスの提供に必要な経費と市民の受益者負担金などとの関係を示しています。なお、行政サービス提供に必要な経費には、減価償却費などの現金の動きを伴わない経費も含めて示しています。

**分析** 目的別行政コストの状況  
経常行政コスト540億100万円の目的別の割り合いを示した表です。最も構成割合が大きいのは「福祉」。続いて「産業振興」、「教育」、「総務」の順です。

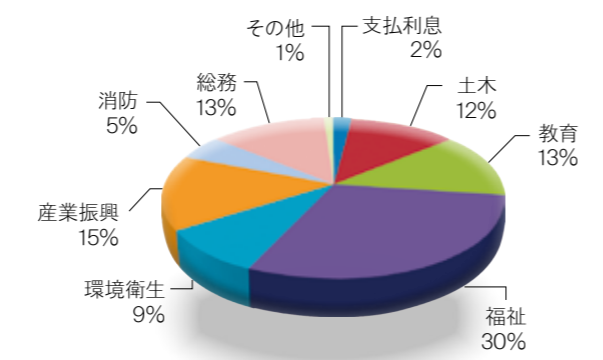


表4 資金収支計算書

期首資金残高	36億 3,200万円
当期収支	14億 1,200万円
経常的収支 (市税、国・県補助金、人件費など)	159億円
公共資産整備収支 (道路や学校などの公共施設整備費、国・県補助金など)	△51億 2,200万円
投資・財務的収支 (借入金償還金、他会計繰出金、出資金など)	△93億 6,600万円
期末資金残高	50億 4,400万円

**特色** 資金収支計算書は、現金の流れを示すものです。1年間の全ての収入と支出を合計しています。収入と支出を性質に応じた3つに分類することで、市がどのような活動に資金を必要としたかが分かります。

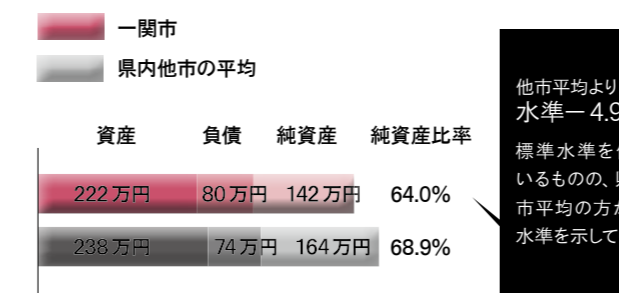
表1 貸借対照表

資産		負債	
公共資産	2,567億 3,400万円	負債	1,013億 6,700万円
有形固定資産	2,539億 4,800万円	固定負債	908億 5,400万円
売却可能資産	27億 8,600万円	地方債	703億 3,100万円
投資など	84億 6,100万円	退職手当引当金など	147億 6,900万円
投資や出資金など	39億 4,300万円	長期未払い金など	57億 5,400万円
基金など	35億 6,600万円	流動負債	105億 1,300万円
長期延滞債権	9億 5,200万円	翌年度償還予定地方債	84億 2,100万円
流動資産	163億 8,000万円	未払い金など	20億 9,200万円
資金 (うち歳計現金)	162億 3,700万円 (50億 4,400万円)	純資産(資産-負債)	1,802億 800万円
未収金など	1億 4,300万円		
資産合計	2,815億 7,500万円	負債+純資産合計	2,815億 7,500万円

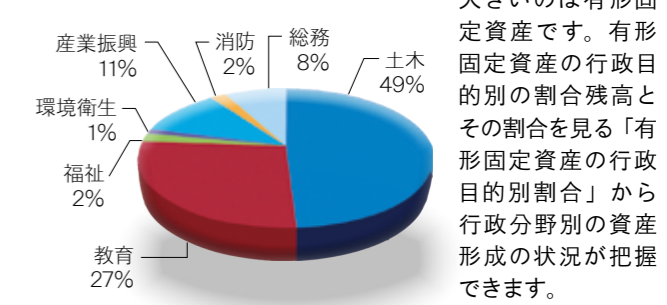
**特色** 貸借対照表は、年度末時点で市の資産とそれをどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを示しています。資産や負債の残高が一つの表にまとまっているので、一目で概要を把握することができます。

**分析** ①社会資本に対する負担割合…道路や学校などの負担割合(純資産÷公共資産)は70.2%です。  
②純資産比率…市の資産のうち、負債を差し引いた純資産(正味の財産の割合を示す純資産比率(純資産÷総資産)は64.0%です。高い比率ほど健全な財政状態であるといえます。通常、地方公共団体では約60%が標準とされています。

分析 貸借対照表からわかる  
市民一人当たりの本市と県内他市平均との比較



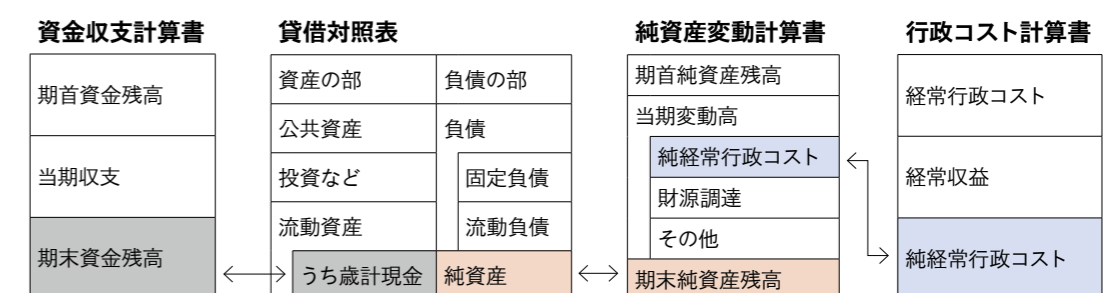
分析 有形固定資産の  
行政目的別割合



貸借対照表の資産の中で最も金額が大きいのは有形固定資産です。有形固定資産の行政目的別の割合残高とその割合を見る「有形固定資産の行政目的別割合」から行政分野別の資産形成の状況が把握できます。

連動する4つの表

財務書類は、それぞれ独立して財政状況を表しているだけでなく、右図の矢印のとおり財務書類の相互間で、それぞれ数値が連動する構造になっています。



# 農林産物の放射性物質濃度測定 県が全市町村を対象に調査 野生山菜の調査を全県で実施

春の山菜シーズンを前に県は、「コゴミ」と「ワラビ」の2品目を対象に全市町村調査を実施します。  
調査は、山菜類の放射性物質汚染に対する不安を取り除くことを目的に行います。  
市も、引き続き簡易測定を実施して、生産者の不安の解消に努めていきます。

＜表1＞平成25年3月現在、国・県から出荷制限の指示などが出されている品目

品目	出荷制限の指示など	
キノコ類	乾シイタケ(H23年産)	平成24年2月14日
	乾シイタケ(H24年産)	平成24年5月23日
	原木生シイタケ(施設)	平成24年3月30日
	原木生シイタケ(露地)	平成24年4月25日
	野生キノコ	平成24年10月11日
	原木ブナハリタケ(露地)	平成24年10月31日
	原木ナメコ(露地)	平成24年11月2日
	原木クリタケ(露地)	平成24年11月2日
山菜類	原木ムキタケ(露地)	平成24年11月21日
	タラノメ(野生)	平成24年5月11日
	ゼンマイ	平成24年5月16日
	ミズ(野生)	平成24年5月16日
	セリ(野生)	平成24年5月30日
タケノコ	平成24年5月31日	
内水面魚類	ヤマメ	平成24年4月1日(注1)
	イワナ(養殖を除く)	平成24年5月8日(注2)
	ウグイ	平成24年5月11日(注3)

※注1…磐井川が対象  
※注2…磐井川、砂鉄川(どちらも支流を含む)が対象  
※注3…北上川水系(磐井川、砂鉄川などの支流を含む)、大川(支流を含む)が対象

## 放射能測定情報はここから

- 市ホームページ「環境放射能に関する情報」(福島第一原子力発電所事故関係)<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/1,0,157,html>
- 岩手県ホームページ「環境放射能に関する情報」(福島第一・第二原子力発電所事故関係)など<http://www.pref.iwate.jp/>

## ＜問い合わせ先＞

山菜類について 本庁農地林務課 ☎2111(内8436)  
測定依頼について 本庁農政課 ☎2111(内8427)

**山菜シーズンの到来近づくと制限解除の見通し立たず**

市内全域で生産・採取されたキノコ類、山菜類などに対し、原子力災害対策本部長である内閣総理大臣から出荷制限指示が県農林水産部長から出荷自粛要請(表1)が出されています。

市は、市民や産直団体から依頼を受け、市内産農林産物の放射性物質濃度の測定を行ってきました。山菜類は平成24年3月から6月までに15品目559検体を測定。このうち10品目82検体で基準値を超えました。出荷制限などが

出されている5品目は、検体数の11〜90%で基準値を超えました。

出荷制限を解除するには、県が国に対し、品目ごとに解除申請を行わなければなりません。しかし、解除するためには、原則、1市町村当たり3カ所以上で検査を実施し、直近1カ月以内の結果が全て基準値以下であることが条件です。

栽培管理されていない野生の山菜やキノコなどは、継続的に安定した結果が必要です。その他にも、さまざまな条件を満たさなければ解除になりません。

県は、各制限指示品目の解

**県が「コゴミ」と「ワラビ」の全市町村調査を実施**

県は、山菜類の放射性物質に対する不安を拭い去るため、県内全市町村を対象に、今春に収穫される山菜の放射性物質濃度測定を行います。

全市町村調査の指定品目は、市場流通時期が早い「コゴミ」と流通量の多い「ワラビ」の2品目。市町村ごとに採取

**市は生産者の不安解消を目指し引き続き簡易測定を実施**

市民などから依頼を受けて実施している市の農林産物放射性物質濃度の測定(簡易測定)は、出荷制限などの対象品目を除き、今後も測定を受け付けます。市の簡易測定で基準値の2分の1を超過した検体は、県に精密測定を依頼して安全性を確認することになります。

# 市民起点の行政運営を目指して シリーズ 行政改革③ 財政効果額は14億5千万円

市は、「第2次一関市行政改革大綱」と「第2次一関市集中改革プラン」を定め、行政改革を推進しています。  
平成23・24年度の財政効果額は、集中改革プラン策定時の見込み額を大幅に上回る見込みです。  
今後も市民起点の市民サービスを提供するため、簡素で効率的な行政運営を推進します。

## 行政改革の主な取り組みと財政効果額

( )内はプラン策定時の見込み額

改革項目	主な取り組み	効果額(単位:百万円)		
		23年度	24年度(見込み)	2カ年度合計
①協働によるまちづくりの推進		7(0)	11(0)	18(0)
協働の推進	○市が事務局事務を担っている任意団体などの廃止または事務局の移管	7(0)	11(0)	18(0)
②業務改革の推進		105(87)	176(163)	281(250)
事務事業の再編整理	○財務会計処理事務の見直し ○納税貯蓄組合への支援の見直し など	14(6)	15(10)	29(16)
補助金などの整理合理化	○補助金などの5%削減 ○その他の見直しによる削減 ○補助金・負担金の廃止	19(19)	31(35)	50(54)
民間委託などの推進	○介護サービス事業の見直し など	42(43)	68(69)	110(112)
施設管理運営の見直し	○施設の廃止(笠松荘、さいわい荘、大東勤労青少年ホーム) など	17(6)	47(33)	64(39)
指定管理者制度の導入	○指定管理者制度の導入(真湯温泉センター、骨寺村荘園交流施設)	12(13)	15(16)	27(29)
③人材育成の推進と組織体制の見直し		400(406)	608(481)	1,008(887)
定員管理の適正化など	○職員数の削減 ○時間外勤務手当の縮減	400(406)	608(481)	1,008(887)
④健全な財政運営の確保		163(85)	219(137)	382(221)
経費の節減合理化	○内部管理事務費の5%縮減 ○公用車の廃止 ○庁舎維持管理コストの削減 など	31(11)	47(19)	79(30)
税等の徴収対策の実施	○市税、税外収入の収納率の向上	36(21)	68(21)	104(41)
その他歳入確保策	○遊休資産、宅地分譲地、工業団地の売却 ○広告掲載事業の実施 など	96(53)	103(97)	199(150)
⑤職員削減の重複分(※1)		85(75)	151(124)	236(198)
効果額合計(①+②+③+④-⑤)		590(503)	863(657)	1,453(1,160)

(※1) 民間委託などの推進や指定管理者制度の導入などによって削減された職員数の効果額が重複して計上されていることから、それを差し引くもの  
(注) 金額は100万円未満の数を四捨五入しているため、内訳と各計が一致しない場合がある

**市**は、足腰の強い行財政基盤を確立しながら市民との協働によるまちづくりを推進するため、平成24年1月に「第2次一関市行政改革大綱」を策定。これを実行していくための具体的な実施計画として、「第2次一関市集中改革プラン」を定め、行政改革を計画

的に進めています。  
23・24年度の取り組みによる財政効果額は14億5300万円になる見込みです。これは集中改革プラン策定時の見込み額を約2億9300万円(約25%)も上回る額です。主な取り組みと見込まれる財政効果額は、左表のとおりです。  
集中改革プランによる改革

の期間は23年度から27年度までの5カ年としています。  
市民起点の質の高い市民サービスを持続的に提供するため、今後も簡素で効率的な行政運営を推進します。  
◎問い合わせ先：財政課 推進係

**一関市行政改革推進審議会**  
市民15人で構成し、集中改革プランの実施状況や行政改革の推進について提言を行っています。

**一関市行政改革推進本部**  
副市長を本部長とし、教育長、各部長、各支所長などで構成。全庁体制で行政改革の推進に取り組んでいます。







●お願い…平成24年度分の納め忘れの市税は、3月末日までに納付しましょう。

一関市納税貯蓄組合連合会

vol.5 シリーズ 合併処理浄化槽

11月15日号から5回シリーズで始まった「シリーズ合併処理浄化槽」。最終回の本号は、浄化槽の使用上の疑問点を3つピックアップして、お伝えします。

●2週間ほど海外旅行をします。浄化槽の電源はどうすればいいでしょうか

浄化槽の電源は絶対に切らないでください。切ると、浄化槽内の好気性微生物に必要な空気を送る装置であるブローが止まってしまい、微生物の働きを弱めたり、死滅させたりして、浄化槽の機能を停止させることになりかねません。

また、何かの理由で1年以上家を留守にするような場合は、電源を切り、清掃をしてから水を張っておくようにします。この場合は、浄化槽保守点検業者や浄化槽清掃業者に相談してください。

●入浴剤を使って家庭で温泉気分を楽しんでいます

市販の入浴剤を適量を守って使用している限りは、心配することはありません。ただし、多量に入れると浄化槽内の水に色が付き、水質検査のときなどに確認しにくくなりますので注意してください。

●糖尿病の薬を常用していると、浄化槽に良くないと聞きましたが

特に単独処理浄化槽は、糖尿病、高血圧症などの薬の常用が浄化槽の機能低下に関係するといわれています。しかし、合併処理浄化槽の場合、流入水量が多いため、薄められてほとんど影響ありません。

※ 浄化槽を使用されている人の地域が、下水道の供用開始区域になった場合は、供用開始後3年以内に下水道に接続する必要がありますので、ご留意ください。

●本庁下水道課☎218584または各支所水道課

医療費の窓口負担割合は4月以降も1割継続

国民健康保険加入者のうち70

歳から74歳までの医療費の窓口負担割合は、4月以降も1割負担が継続になります。該当者には、新しい高齢受給者証を3月下旬に郵送します。現在3割負担の人は、負担割合の変更はありません。引き続き、お持ちの高齢受給者証を使用してください。

軽自動車の手続きについて

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。車両

守られていますか 労働者派遣法

派遣労働者の保護と雇用の安定を図るための法律「労働者派遣法」が改正され、平成24年10月1日より施行されています。主な改正内容は次のとおりです。

職場のトラブルで困っていませんか

岩手労働局では、事業主と労働者間の職場でのトラブル(解雇、いじめ、労働条件切り下げ、パワーハラスメントなど)を抱えている皆さんのために、無料相談窓口を開設しています。詳しくは、岩手労働局企画室総合労働相談コーナー(平日9時~17時)まで

より医療費一部負担金が免除されている人の免除期間を25年12月31日まで延長します。これに伴い、現在の免除されている対象者には平成25年12月31日の有効期限が記載された免除証明書を3月末までに発送します。これまでも使用していた免除証明書は4月1日以降使えなくなり、注意してください。また、原発事故による警戒区域などの被災者については、免除期間が26年2月28日まで延長されます。

派遣は原則禁止(例外あり)▼派遣会社のマージン率や教育訓練に関する取り組み状況について、インターネットなどで情報提供することを義務化▼派遣先社員との均衡の配慮(賃金など)▼雇用期間が通算1年以上の派遣労働者は、本人の希望により有期雇用から期間の定めのない雇用への転換が進められる

派遣は原則禁止(例外あり)▼派遣会社のマージン率や教育訓練に関する取り組み状況について、インターネットなどで情報提供することを義務化▼派遣先社員との均衡の配慮(賃金など)▼雇用期間が通算1年以上の派遣労働者は、本人の希望により有期雇用から期間の定めのない雇用への転換が進められる

取得したり、名義や住所を変更、廃車などをしたりした場合15日以内に手続きしてください。3月中旬に軽自動車を廃棄し、手続きが遅れたときには、廃棄した事実がわかる書類などの提示をお願いします。手続きの際には、必要なものを事前に確認してください。

お知らせ

国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者のうち、震災に

国民健康保険、後期高齢者医療制度の免除期間を延長

国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者のうち、震災に

新規卒業者と求職者を対象に初級パソコン研修を開催します。◇日時：4月22日(月)~5月24日(金)平日20日(9時)~16時

紹介所に求職の申し込みをしていいる人。ただし、市主催のパソコン研修の受講経験者を除く

国民健康保険、後期高齢者医療制度の免除期間を延長

相談

岩手労働局では、事業主と労働者間の職場でのトラブル(解雇、いじめ、労働条件切り下げ、パワーハラスメントなど)を抱えている皆さんのために、無料相談窓口を開設しています。詳しくは、岩手労働局企画室総合労働相談コーナー(平日9時~17時)まで

お知らせ

国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者のうち、震災に

メール配信による情報発信 「いわてモバイルメール」登録でダイレクトに情報をキャッチ
市は、県の「いわてモバイルメール(携帯メール配信システム)」を活用した情報発信を行っています。4月1日(日)から運用を拡大し、より地域に密着した情報を配信します。システムに「登録」すると、市の情報がメールで配信されます。登録は無料、携帯電話、スマートフォン、パソコンからできます(ただし、パケット通信料などは別途かかります)。配信は不定期です。
◇配信中の情報…①一関市からのお知らせ(市内の主なイベントや各種お知らせ)②いちのせき子育てガイド(子育てに関する情報)③いちのせき観光イベント案内(市内の観光イベント情報)
◇4月1日から配信を開始する情報…①いちのせき②はないずみ③だいたい④せんまや⑤ひがしやま⑥むろね⑦かわさき⑧ふじさわー地域情報(いずれも各地域の主なイベントや各種お知らせを配信)
◇登録方法…①「add@mail.highway.jp」に空メールを送信②しばらくして届いたメール内のURLを開き、配信を希望する地域やコンテンツを選択③「登録」ボタンを押して登録完了
※登録前に「@mail.highwayiwate.jp」「@pref.iwate.jp」からのメールを受信できるように設定を確認してください
※新しいコンテンツの登録は3月15日(金)からできます
●本庁市政情報課☎218182

消防出場情報は「いちのせき防災メール」から
火災や救助などの消防出場情報をメールで配信しています。受信したい①災害種別②地域③時間帯一を指定できます。送信を希望する機器によって配信登録アドレスが異なります。該当するアドレスに空メールを送信して、届いたメールのURLから登録してください。
※登録前に「@fdi119.jp」からのメールを受信できるように設定を確認してください※イー・モバイル、iPhone、スマートフォンは、パソコン用メールアドレスに送信してください。
◇配信登録アドレス…【パソコン】pc-saigaiannai@fdi119.jp【携帯電話】▶ドコモ:docomo-saigaiannai@fdi119.jp▶au(エーユー):au-saigaiannai@fdi119.jp▶ソフトバンク:softbank-saigaiannai@fdi119.jp
●消防本部防災課☎250119

Wedding Dress Fair 2013 ご婚礼衣裳試着会開催中
幅広いラインナップの新作ドレスが続々入荷! お気に入りの1着に必ず出会えるはず... どうぞお気軽にお越しください
E-mail: bridal.shishido-1@i.softbank.jp
ご相談やさらに詳しい内容はいつでも承ります お気軽にご連絡ください

日本製紙クレネックススタジアム宮城
希望、夢、感動。
ともに、希望を描き、夢を語り、感動する。そして…復興へ向かい 『ともに、前へ。』
日本製紙株式会社 日本製紙クレシア株式会社



## 撮 っ て お き い ち の せ き

Profile No.56 北上大橋から望む川崎支所（川崎）



撮影データ:CANON EOS7D EF70-200mmF2.8L IS F8 1/400秒 パターン測光 ISO100 PhotoshopCS5.1

## 水害を乗り越えてきた川崎のシンボル

市役所川崎支所庁舎は最後の春を迎えようとしています。

旧川崎村は昭和31年、薄衣村と門崎村が合併して誕生。現在の庁舎は、昭和34年11月に着工、翌35年5月に完成し、7月から執務を開始しました。

北上川と砂鉄川が合流する川崎地域は、大雨のたびに川が氾濫するなど、村の歴史は洪水との戦いの歴史でもありました。薄衣の街を一望できる高台に建つ庁舎は、幾多の水害を住民と共に乗り越えてきた川崎地域の象徴でもあります。

しかし、建築から53年が経過し、老朽化のため解体されることが決まりました。跡地には、新しい庁舎が建設されます。

建築当時と変わらぬ姿で街や人々の暮らしを見守ってきた庁舎は、多くの人に惜しまれながら間もなくその役目を終えます。



- 撮影地 北上大橋  
川崎町薄衣字町裏地内
- アクセス 岩手県交通  
「薄衣」バス停から徒歩5分。JR大船渡線「陸中門崎駅」から車で10分